



望洋台小だより



<学校の教育目標>

- 自ら考え 工夫する子 ○思いやりのある 優しい子
- 進んで行動し やりぬく子 ○明るく 健康な子 ○協力し 働く子

学校 HP
R7.6.25 No.3

(通算 582 号)

「あたたかい言葉 やさしい気持ち 行動に！」

校長 脇本 麻友美

時間が経つのは早いもので、運動会から約1ヶ月が過ぎようとしています。今年の運動会も天候に恵まれ無事に終了することが出来ました。子ども達は、今年のテーマ「正々堂々と立ち向かおう」へ向け、出場種目はもちろん係活動でも練習の成果を発揮し、全力で取り組んでいました。児童席からは個人走(徒競走・運命走)や団体種目などで、他学年の仲間を応援する大きな声が聞こえたり、低学年の「よっちょれ」では、高学年が児童席と一緒に踊る姿が見られたりと、会場全体が一つとなり子ども達一人一人が活躍し、全員で作り上げることが出来た運動会だったと思います。保護者・地域の皆様にはお忙しい中、前日及び当日も朝早くからの会場準備や片付けをはじめ運動会に関わるたくさんのご協力、そしてグラウンドにて子ども達に温かなご声援をいただきましたことに、心より感謝を申し上げます。自分の練習の成果を精一杯発揮するのはもちろん大切な事ですが、「協力し合う」「頑張っている仲間を応援する」「お互いの頑張りをたたえ合う」ことも、とても大切な事だと思います。今年の運動会を通し学んだ事をこれからの学校生活で生かし、子ども達がさらに逞しく成長していくことを願っています。



さて、小樽市教育委員会では6月10日から7月31日までを「子どもたちの安全・安心を守るキャンペーン期間」とし、いじめ防止と不登校への対応、情報モラル教育の推進及び児童虐待防止へ向けての取組を進めています。

本校では6月の全校朝会で「いじめ防止」に関する校長講話を行うとともに、「いじめアンケート」を行ったところ、「いやな思いをしたことがある」と回答した子どもが、全学級にいました。その一人一人から担任が聞き取りを行い、「いやな思い」をした状況や悩み、心配事などについて聴き、いじめや子ども同士のトラブルがあれば、その解決に向けて話し合いなどを行っています。

これからも一人一人に寄り添う気持ちを大切にしながら、教職員全員で全校児童を見守り、支援していきたいと思います。お子さんの様子で心配なことや気になることなどございましたら、いつでも学校までご連絡ください。

小樽市教育委員会や北海道教育委員会にも相談窓口がありますので、ご紹介致します。

- ・スクールカウンセラーによる教育相談 Tel24-4314
(月・木曜日 10:30~16:30)
- ・小樽市教育研究所 Tel22-4812
(教育全般にかかわる心配事) (月~金曜日 8:50~17:20)
- ・小樽市教育支援センター登校支援室 Tel32-4111 内線 7530
(不登校に関すること) (月~金曜日 8:50~17:20)
- ・北海道中央児童相談所 Tel011-631-0301
(月~金曜日 8:45~17:30)
- ・子ども相談支援センター Tel0120-3882-56
(毎日 24 時間)

PTA 花植え作業がありました

5月24日（土）にPTA 花植え作業がありました。今回は、6年生と1年生の担当やボランティアの方、ミニバスケット少年団の皆様、教員等、併せて約30名の方が参加して花植えを行いました。少し暑い中での作業でしたが、皆さん、熱心に作業に取り組んでいただきました。ありがとうございました。



おたる地域子ども教室開催中

6月7日（土）、21日（土）の9:00～11:30に「おたる地域子ども教室」が、望洋台小学校ホールと体育館で行われました。初回は33名ほどの児童が参加し、ホールでは、バドミントンや折り紙、工作などを楽しみ、体育館では、バドミントンやバスケットボールをして汗を流しました。7月も開催されます。是非、時間のある児童の皆さんは、参加してみてください。



避難訓練がありました

6月16日（月）の2時間目に避難訓練がありました。今回は、地震発生に伴う火事を想定した訓練でした。子どもたちは、緊急放送をしっかりと聞き、迅速に避難することができました。消防の方から、子どもたちに、再度「お・は・し・も」の約束の大切さを説明していただき、校長先生からは「先生の話をしっかり聞く」「自分で考えて行動しなければならない時もあるので、この訓練を是非思い出してほしい」等の話がありました。今回の訓練では、5・6年生の代表児童が、消火器（水消火器）を使う体験がありました。落ち着いて体験に臨んでいました。



潮音頭の振り付けを覚えよう

6月20日（金）の3時間目「潮音頭の振り付けを覚えよう」の授業を4～6年生で行いました。講師に藤間扇玉先生とお弟子の方をお招きし、潮音頭の振り付けの意味や立ち振る舞い、体の動かし方等を詳しく学びました。子どもたちは、「そーれっ!」「ぼうよう! ぼうよう!」と大きな声を出しながら、元気に踊っていました。藤間先生から「声がしっかり出ていて、大変良かったです」「礼儀正しく行動できる姿が立派でした」という感想をいただきました。



